

萩

ネットワーク

第17号 1997年9月
 発行：萩ネットワーク協会
 〒758 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内
 TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

古い佇まいが残る萩市津崎地区。萩は、江戸時代には北前船の寄港など萩城下の港町として栄えました。かつては、回船問屋が軒を並べていたそうで、現在もその面影が残っています。

今、同地区に残るこれら藩政時

代や明治時代の建物を保存し、伝統と文化を活かしたまちづくりを進めようと、地元地区民約20人が中心となって研究集会（ワークショップ）が開催されています。

また一つ、萩の新しい魅力が増えそうです。

かつて萩城下の港町・浜崎



目次

香港返還と吉田松陰	2
ズームアップ・木戸寛孝氏	2
萩のサマーイベント紹介	2
台風9号による被害状況	3
萩女子短期大学改組・4年制移行について	3
新橋「旧国鉄汐留貨物駅跡地」汐留遺跡	4
萩時代まつり	4
石見空港・高速バス	4
萩市職員採用試験	4
口羽家住宅いよいよ一般公開	5
萩市と会津若松市の関係	5
萩が好きです（寺口栄子さん）	5
AETジェイソンさんの見た萩	5
萩高生・岩本弘司君ブラジルに留学	5
萩市都市景観基本計画	6
心の風景	6
萩広域インターネットホームページ「Hi!萩広域」	6
共同出版・吉岡暁藏さん	6
ボランティア大作戦	6
萩市民館がパリに出現?	7
毛利元就ゆかりの地を訪ねて	7
あなたの近くにも萩ガラス製品	7
私のお店・スナックしん	7
情報アラカルト	8



萩光塩学院同窓会
(本校で)



萩高同窓会88会
(本校で)



東海指月会・たちばな
会中京支部・からたち
会中京支部合同総会
(名古屋市中)



九州指月会同窓会(福岡市で)



奈古高等学校同窓会 (JA萩市で)

会場は、ふるさとや母校の話題に花が咲く

同窓会真つ盛り

香港返還

吉田松陰と明治維新



吉田松陰が主宰して140周年を迎える松下村塾

静を含む最新の世界情勢や海防の必要性について記した名著である。

吉田松陰がアヘン戦争の詳細を知るのには、長崎、平戸へ旅行した21歳の時、大國清が新興の英国に破れ去り、領土割譲された事実を戦慄したことを松陰は旅の手記に残している。アヘン戦争は松陰のその後の思想形成に大きな影響を与え、著作の「清国威豊乱記」(太平天国の乱について記したもの)の中で、「あの大國清が敗れた。日本も国防をきちんとやらねば欧州の餌食となる。なに幕府はわか

つていない」と慷慨している。このような中で松陰は前述の「海国図志」の存在を知り、これを手直し、開塾した松下村塾において、久坂玄瑞や高杉晋作等の門弟に閲覧させた。若き志士達がこの著作から当時の欧米列強の対策アジ

ア戦略を知り、そして自立するための重要性を悟らされる。門下生の高杉晋作はその後幕府の調査団の一員として上海に渡り、半植民地化した中国の惨状を直接自分の目で確かめて衝撃を受ける。帰国後晋作の行動が先鋭化して行くのは御承知のとおりである。

秋の若き志士達は、その後一刻一刻伝えられる欧米列強の動向に悲憤慷慨し、清国の二の舞となるな、同じ轍を踏むなど危機意識を強めていく。そして欧米列強に対抗出来る強力な統一国家の形成、富国強兵をスローガンに維新を成し遂げていく。アヘン戦争、

吉田松陰肖像画



香港割譲こそが、松陰の行動の原点であり、また明治維新の原動力であったと云っても過言ではない。

本年は吉田松陰が松下村塾を主宰して140年となる。松陰が門下生とともに新しい塾舎を完成したのは11月5日と聞く。明治維新、前大戦とともに大変動期と云われる状況下において、歴史を繙き我が国の来し方を顧み、我が国の行方を考えるよい機会と思

最後に・・・
萩市長や萩市教育委員会の皆様、そして萩市に住んでおられる市民の方々の努力により、木戸孝允旧宅一般公開の運びとなったこと、木戸家一同深く感謝しています。新しい時代の流れの中で、萩市がますます発展し、地域が活性化されることを期待します。

ズームアップ

維新の元勳の志を、今・・・



明治の元勳・木戸孝允の子孫

木戸寛孝氏

6月26日、萩市呉服町にある「木戸孝允旧宅」が修理を終え、一般公開がはじまりました。この竣工式には、孝允の子孫で第14代当主の孫である木戸寛孝さんが出席されました。

今回のズームアップでは、この寛孝さんに現在の日本と、これからの萩との関わりについて語っていただきました。

21世紀を目前にして、私達が直面している様々な社会問題は、物質的な豊かさを求める価値観と、精神的な豊かさを求める価値観とのアンバランスから生じているものだと思います。

物質的豊かさは、文明の進化と共に人間の社会の中に「他者との競争」、「外の世界を自分の都合のいいように変える」という価値観を作り出しました。一方、精神的な豊かさは、人智を越えた偉大なモノの存在に気付かせ、その時、人は競争より「共生」を選び、外の世界を変えることよりも「受け入れる」ことを選ぶとします。この2つの相対する価値観のアンバランスを修正することは、どのような方法で可能なのでしょう。一方の価値観で、もう一方の価値観を否定しても、それは解決にはなりません。何

故なら、物質的な豊かさを求めるのも、精神的な豊かさを求めるのも、共に人の持つ自然な性質だからです。21世紀に向け、我々はこの対立する価値観のどちらかを選ぶのではなく、その2つの価値を融合させた新しい意識の創造に取り組みなければなりません。また、この新しい価値観は、利潤の拡大をベースとする経済活動の中では生まれにくく、市民の日常生活の中にこそ生まれてくるはず。この市民の意識変革こそが、唯一日本に新たな方向性を与えるのではないのでしょうか。

萩の歴史は、一見前途多難と思える日本の未来に、大きな希望と夢を与えてくれる存在だと思えます。

今回の木戸孝允旧宅一般公開も単に過去の歴史の遺産としてではなく、その場所を目にふれることで、そこに訪れた人々が何かしら当時の熱いエネルギーを思い出し、これからの社会の流れに新たな方向性を与えていくような空間であればと思います。

プロフィール
木戸寛孝
昭和44年9月22日生
平成4年3月 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
平成4年4月 (株)電通入社
平成9年1月 (株)電通退社
現在は政治の世界を志し修行中
※木戸孝允からは6代目(旧宅資料では7代目?)



◎萩・日本海大花火大会
日本海最高のロケーションを誇る萩・菊ヶ浜で8000発もの花火が夜空を彩りました。2尺玉が2発も上がり、会場では思わず「ウワァ」と感嘆の声が・・・。



◎萩・万灯会
今年も毛利氏菩提寺の大照院と東光寺で「萩・万灯会」が開催されました。大照院では約600基、東光寺では約500基の石灯籠に灯された火が幻想的な世界を創り出し、訪れた人々は不思議な夏の風物詩を楽しんでいました。

SUMMER EVENT

◆萩夏まつり

8月1日から3日まで、恒例の萩夏まつりが開催されました。今年のキャッチフレーズは「予感・きつと・・・この夏は!」。市内はもとより市外からも多くの人が訪れ、萩の町は熱気で包まれました。

◎市民総おどり・ヨイショコシヨパレード
市民が吉田町通りを練り歩きました。サンパ調のサンバ・ヨイショコシヨも登場。見物に来ていた人々も思わず踊ってしまうほど盛り上がりました。

◎お船詣

今回新しい「お船山車」が初披露され、話題をよんでいました。新しい「お船山車」は、藩主の御座船の形をまねて作られており、長さ7メートル、幅約2.1メートルと、幅が少し広くなりました。

6割が4年制化に賛成

萩女子短期大学の改組・4年制移行問題について、市や県が平成10年度から平成12年度まで3年間に総額40億円の助成措置を実施することについて、前回までお知らせしました。

今回は、学校法人萩学園が、萩・長門地域で実施したアンケート結果をお知らせします。

学校法人萩学園が、萩・長門地域の高校1・2年生約2800人及びその保護者を対象に、(仮称)萩国際大学設置にかかる意向調査を実施し、この程その集計結果がまとまりました。

その主な内容は下記のとおりですが、このアンケート結果によると「萩市に4年制大学ができることについて」の質問に対しては、「大変よい」が生徒23.4%、保護者では25.1%、「よい」が生徒33.2%、保護者では33.5%となり、大学設置について、歓迎の意向が示されています。

4年制「萩国際大学」の設置にかかる住民意向調査の実施

ひとつとして考えるか」については、生徒では「考える」が7.9%、「他大学との比較の上で考える」が19.2%、「わからない」が32.7%、「考えない」が40.0%となり、また保護者に対して「同大学を志望校のひとつとしてお子さんに奨めたいか」の質問に対しては、「奨めたい」が64.3%、「一方、奨めたくない」が19.0%の結果となっています。

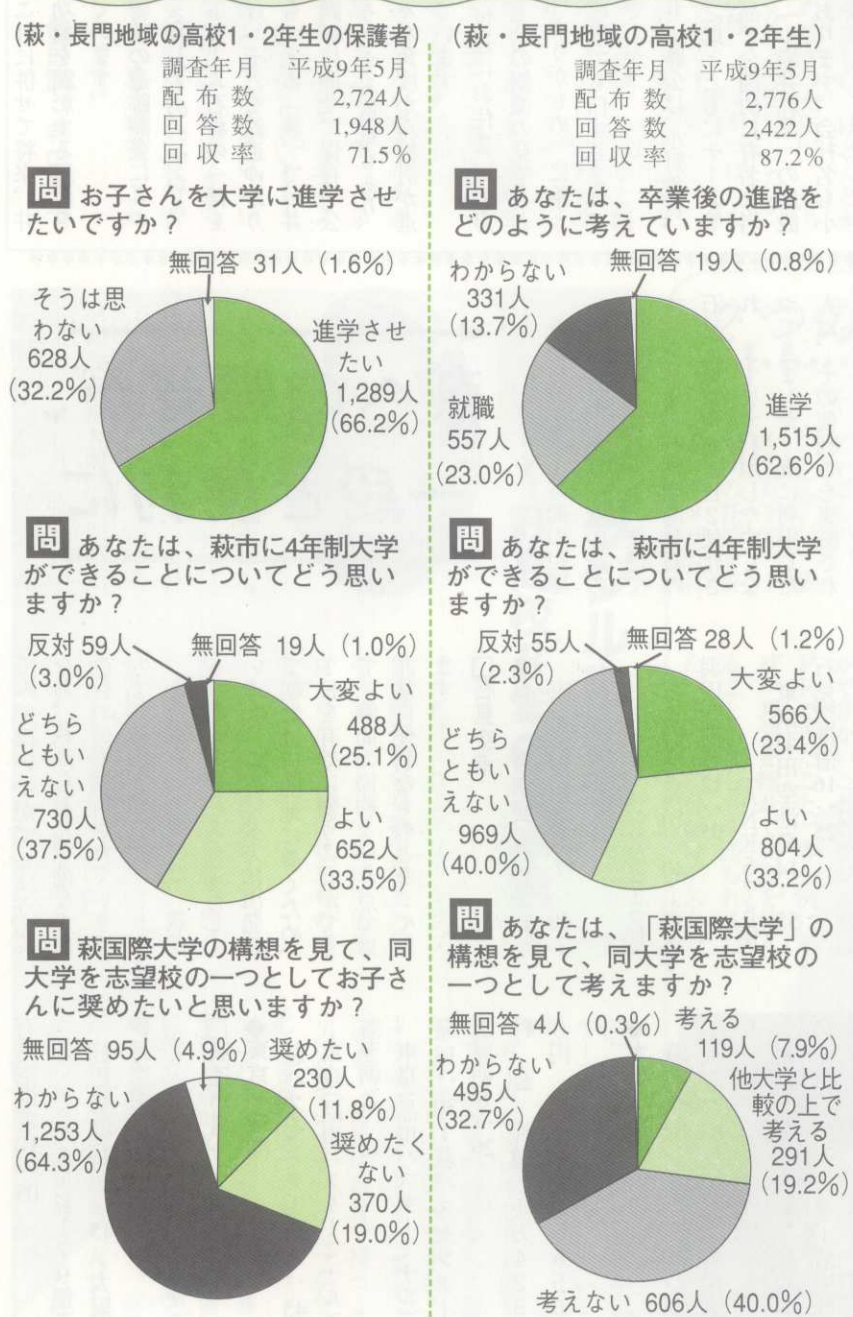
市の大学問題対策室では、このアンケート結果を尊重し、ますます志望者が増加するよう大学設置を学園側に働きかけて行くとともに、市民の皆様に対しても、大学問題に対する理解を得ようとして、市報「はぎ」や様々なメディアを利用してその周知に努めています。

今後のスケジュールとしては、萩学園側が9月末までに文部省に対して大学設置の1次申請を行い、1999年4月の開学を目指します。

なお、このアンケート結果は、文部省への大学設置認可申請の参考資料として使用されます。

大学問題に対するお問い合わせは市の大学問題対策室083833131内線258 FAX0838385772へ。

(仮称)萩国際大学設置にかかる意向調査結果



冠水した大井市場地区

大雨の驚異を知らされる！ 台風9号、大井地区に甚大な被害

このたびの台風9号に伴う大雨は、萩市に大きな水害をもたらしました。特に、大井地区では大井川が氾濫し、住宅や田畑に大きな被害が出ました。

今年早くも3つ目の日本上陸となった台風9号は、山口県では風による被害が比較的小なものであったものの、萩市、むつみ村、福栄村など山口県北部地方を中心に大きな水害をもたらしました。

萩市の降水量は218ミリでしたが、大井川の上流にあたる阿武町福賀では7月26日から3日間で年間降水量のほぼ半分に当たる931ミリもの雨が降ったため、下流の大井地区で被害が大きくなったとも言えます。

7月28日未明、大井地区を流れる大井川の堤防に亀裂が発見されました。市では、事前に住民に対して避難勧告を出していましたが、災害が拡大する恐れがあることから市役所内に災害対策本部を、大井地区に避難所を設けました。

今年、6月25日に県北部を震源としたマグニチュード6.1の地震が起き、萩市でも震度4を観測したのをはじめ、大雨・台風が続き、改めて自然の猛威の恐ろしさを私たちは痛感させられました。

本格的な台風シーズンは、まだまだこれからが本番です。皆さんも災害への対策を万全にしておきましょう。

なお、市では今回の災害による早期復旧に万全をつくすとともに、県にも災害復旧と災害防止のための対策を要望しました。



二井県知事に災害状況を説明する野村市長

避難世帯 (大井地区)	22世帯 80人
床上・床下浸水 (大井地区) 24世帯	
農林関係 (農作物・農林業施設) 1億7300万円	
土木関係 (道路・河川他) 4600万円	
むつみ村	
村内のため池4カ所が決壊し、住民が避難しました。人身被害はありませんでしたが、農作物・土木関係に大きな被害が出ました。	
被害状況	
家屋全壊 4棟2世帯	
床上・床下浸水 47世帯	
農林関係 38億2573万6000円	
土木関係 8億8980万円	
福栄村	
美乃越トンネル (旧県道) 付近の山の斜面が150メートルにわたり崩れ落ち、土砂	
が大井川まで流れ込みました。幸い、新しく別ルートのバイパス道があり、紫福地区は孤立しないで済みました。	
被害状況	
避難世帯 59世帯142人	
農林業施設 4億円	
農作物 4000万円	
土木関係 (道路・河川) 9億円	
林務関係 3億2000万円	

新橋停車場

—旧国鉄汐留
貨物駅跡地—

近代日本への始発駅 「汽笛一声新橋を……」

JR新橋駅前の東京臨海新交通（通称・ゆりかもめ）がお台場方面に向かって走りだし、次の「汐留駅」に到着するまでの僅かな間、その進行方向右下側に広大な空間と運がよければそこを発掘して見る現場を見ることができま



ここが我が国の鉄道発祥の地である新橋「旧国鉄汐留貨物駅跡地」汐留遺跡（新橋停車場）の発掘現場です。この地には、鉄道記念碑である「史跡零哩標識」に隣接して、当時のままの「駅舎」と「プラットホーム」の基礎石組みが原位置のまま残っています。



プラットホーム石材

間の日本最初の鉄道開業に關与したのを始め、各地の鉄道開設に陣頭指揮を取っています。とりわけ京都・大津間の鉄道敷設では初めて日本人だけで工事を行い、その後の鉄道技術自立の契機となり、国内の鉄道事業に多大な功績を残しています。

萩市ではJR西日本より萩駅舎の無償譲渡を受け、現在駅舎の改修工事を行っています。

すが、これに併せて将来、井上勝の功績を顕彰する展示を計画しています。旧汐留駅の遺跡調査によって発掘されたものの中から、プラットホーム石材の一部を譲り受け、それを鉄道ゆかりの地ともいえる「萩」で、井上勝の顕彰に併せて保存・公開しようとする意見もあり、現在様々な角度から検討が進められています。

東京付近にお住まいの方は、井上公の銅像の見学とともに、「ゆりかもめ」に乗って鉄道唱歌でも口ずさまれては如何ですか。

また井上勝公は、小野義真、岩崎弥之助とともにチース等の乳製品で全国的に有名な岩手県「小岩井乳業」の創設者でもあります。会社名も小野の「小」、岩崎の「岩」、井上の「井」から「小岩井」と名付けられているようです。

に行きます。

平安古備組と古萩町の大名行列をはじめとする「萩時代行列」が萩市内を練り歩く姿は圧巻。毎年、このまつりを一目見ようと、多くの観光客が訪れます。「戦国から江戸末期の荘重な時代絵巻」を練り広げようと、まつり関係者も意気揚々としています。これは一見の価値ではありませんでしょうか。

萩時代行列

とき 11月9日（日）午後1時～3時
順路 御許町・橋本町・椿町・萩市民体育館
編成 平安古備組、古萩町大名行列、奇兵隊、など

毛利ゆかりの行列

岩国市の岩国藩鉄砲隊保存会、因島市の因島村上水軍、吉田町の毛利公出陣行列など、蒼々たる顔ぶれ。これだ

萩時代まつり

～11月8日・9日～



11月8日（土）・9日（日）の2日間、「萩時代まつり」が開催されます。

毛利の城下町、萩は大河ドラマ「毛利元就」の放映もあって、毛利ブームで盛り上がり

ついでいます。

といふことで、今年の萩時代まつりは、享保5年に始まった伝統の「萩の大名行列」をメインに、毛利ゆかりの地より武者行列等を招いて盛大

萩への帰省が、一段と便利に

てみてはいかがでしょう。なお、萩から石見空港までは直行バスも運行されていますのでご利用下さい。

石見空港着10:05 (ANK179便)
石見空港発9:45 ↓ 大阪伊丹空港着10:50 (ANK180便)

◆高速バス
萩バスセンター発18:45 ↓ 東京品川バスターミナル着翌朝8:15
東京(品川バスターミナル)発18:30 ↓ 萩バスセンター着翌朝8:20

◆石見・東京便
東京羽田空港発7:40 ↓ 石見空港着9:10
東京羽田空港発9:10 ↓ 石見空港着10:40 ↓ 東京
石見空港発10:40 ↓ 東京羽田空港着12:05
東京羽田空港発14:55 ↓ 石見空港着16:25
石見空港発16:55 ↓ 東京羽田空港着18:20
大阪伊丹空港発9:05 ↓

◆大阪・萩間
萩バスセンター発20:35 ↓ 大阪(あべの橋)着翌朝6:42
大阪(あべの橋)発22:40 ↓ 萩バスセンター着翌朝8:35
料 金 片道 9480円
往復 1万7030円
申込予約・問い合わせ 防長交通バスセンター案内所 (083823816)

萩からおよそ1時間の距離にある石見空港は、萩の空の玄関口として最も近い空港です。7月から石見空港発着の石見・東京便が1日2便化され、ますます利用しやすくなってきました。既に利用した人は、その便利さを実感されたのではないのでしょうか。

東京や大阪から帰省される際には、快適な空の旅も考えられるとともに、地域産業の振興と萩の開かれた新たなイメージづくりを目的に、昨年よりこの物産フェアが開催され、多くの人が会場を訪れました。

世界の味・香り・形にじかに触れられると、話題をよんでいます。

◆鳥根・山口圏域伝統芸能フェスティバル&銘菓展
萩市・川上村・阿武町・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村といった、萩広域圏が一体となった「萩広域ふるさとまつり」。数々の催しのほかに各市町村の特産品の即売もあり、懐かしいふるさとの味に出会えます。

◆第2回萩・国際友好物産フェア
萩市及び近隣地域と友好関係をもつ国々の特色ある「物産」を紹介し、広域的な経

84人が難問に挑戦！ 萩市職員採用試験

本紙5月号や7月号でお知らせした21世紀の萩市行政を担う萩市職員採用試験が8月3日、萩市役所と東京都中央区で実施されました。受験者数は別表のとおり84名。8名程度の採用枠をめざして、静かで真剣な戦いが繰り広げら



試験科目	応募者数	受験者数	採用予定人員
上級 一般事務	53人	47人	4人程度
上級 土木	0人	0人	1人程度
上級 消防	9人	8人	1人
保健婦	3人	3人	1人
病院 事務長	27人	26人	1人

全国的にも価値の高い国指定重要文化財

くちば 口羽家住宅いよいよ一般公開!

萩市堀内にある国指定重要文化財・口羽家住宅が、所有者の口羽公男さん(横浜在住)のご好意により、一般に公開されることになりました。

口羽家住宅のある堀内地区は萩藩の大名の侍が住んでいたところで、当時の面影をよく残し重要な建造物群保存地区の選定も受けています。

口羽家住宅は藩政時代そのままの位置に残っており、表門は桁行12間もあり、屋敷地は1.5ヘクタール、裏は橋本川

岸に達しています。当時は、対岸や常盤島等の借景を楽しんだといわれます。表門の斜め奥に主屋があります。

主屋は、建築年代は定かではありませんが、建築手法等から18世紀末から19世紀初頭頃と思われる。切妻造り、檼瓦葺きの東面に、母屋造りの突出部を付けた形式からなら

ります。内部は、玄関の奥に3畳を隔てて台所をとり、上手は4室を田の字型にとっています。表側が座敷、裏側が内向

きの部屋となっており、なかでは正座敷が一番大きく、8畳で床の間があります。南面には広庇と縁を設け、北面と西面に廊下がついています。

表門は、萩に現存するものとしては最も雄大な規模を有する長屋門で、桁行22・2メートル、梁間4.9メートル、入母屋造り本瓦葺きです。

片藩門の南側には門番所・中間部屋・厩を置き、向かって左側には表向きに出格子があり、内側にも窓があつて門の内を見通すことができるよ

うになっています。表は白壁、腰下はなまこ壁となっています。門の建築年代は延宝3年(1675)に江戸藩邸の門を拝領して萩に移築したものと伝えられますが、現在の門は、建築手法からみて18世紀後半のものと思われる。



口羽家住宅は、萩城下に残る上級武士の屋敷としても古く、主屋と表門が揃って残っており、武家屋敷では例がなく、全国的にも非常に価値のあるものです。

市では、昭和51年から53年にかけて口羽家住宅の大修理工事を行いました。この修理工事では、これまで建築当初の住宅に増築等されていたものを解体し、建築当初の状況に復元しました。

また、萩市今魚店町にある国指定重要文化財・熊谷家住宅も平成5年から保存修理を行っていましたが、この9月20日に竣工し、一般に見ることができるようになります。(ただし、内部に上がることはできません。)

新たな交流の機運が高まりつつある 萩市と会津若松市の関係

昨年11月24日に会津若松市で公演された市民演劇「早春譜」では、野村興児萩市長が私人の立場で観劇のため会津若松市を訪問しました。そして、今年6月22日には萩市で公演されたミュージカル「早春譜」(萩市の劇団さくら組がミュージカルにアレンジしたものの)の観劇招待に応じる形で山内日出夫会津若松市長が萩を訪れ、両市の市長が相互訪問したことになりました。

各マスコミでは、萩市(長州藩)と会津若松市(会津藩)の歴史的和解かとの見出しも飛び出しましたが、山内市長は「まず市民交流を積み重ねることが大切」と話しました。山内市長の萩市訪問をマスコミが大きく取り上げたことに対して、会津若松市民の方

から手紙が萩市に寄せられました。「萩のことを知りたいから資料を送付してほしい」「会津人の気持ちを知りたい」という声もあつて、今この両市長の相互訪問は、民間交流を中心として萩と会津若松両市の新しい関係を活性化させる機会となったようです。

ミュージカル「早春譜」は、会津若松の市民演劇「早春譜」の劇団員の誘いを受け、8月25日会津若松市の文化ホールで公演され、好評を博しました。また、8月19日・20日には、会津若松市の萩会津友好会からの要請で、萩商工会議所が会津若松市を訪問し、物産展の開催などについて事前協議しました。

これから民間での交流が活発化しそうです。

萩が好き!



萩市では職員採用試験を萩市だけではなく、東京会場も設定し、様々な能力をもった人材を募集しています。

今回、広島県内から萩市職員に応募、採用され、4月1日から萩市職員として住民課に勤務している寺口栄子さんに、勤務後5か月の印象を語ってもらいました。

私が萩へ来て早くも5か月が過ぎようとしています。広島出身だということ、人に会う度に「なぜ萩にきたのか?」と必ず聞かれます。そこで、今回は私が萩へ来た理由と、実際に生活して感じた感想を述べたいと思います。

理由1 萩が好き。単純すぎると思われるかもしれませんが、これが最大の理由です。いちばん最初に萩へ来たのは、小学校の修学旅行で、その時の印象も大変いいものでした。ずいぶん前のことですが、これだけははっきり覚えてます。その後何度か訪れましたが、その度にいい所だな、こんな所に住んでみたいな、と思うようになって、今願いが叶ってここにいます。

萩の落ちついた雰囲気や、昔ながらの町並み、豊かな緑と数多くの文化財、伝統や文化を大切にする姿勢などが、私は好きです。理由2 遠くへ行ったかたが、私には、大学までずっと広島から離れたこと

はありませんでした。だから一度は、今までは違う場所で生活してみたいとずっと思っていました。そこで、同じ行くなら好きな所へ、と思って萩へ来ました。ほとんどかわりのなかった所で、知り合いもなく不安でしたが、「住めば都」で、やっぱり来て良かったんです。

終わりに、萩で生活してみようと思ったことは、みんな同じですが、まず娯楽施設が少なく寂しいことです。買い物をするにも、食事をすることも、遊ぶにもそういう所が少なすぎます。

あとは、バスや電車の交通の便が悪いと思います。バスや電車をもっと利用出来るようにしてほしいと思います。

自分の車がある人はいいけれど、無い人はとても困ります。また、私の知らない萩の姿が沢山あると思うので、これから楽しみます。

住民課 寺口栄子

2つの顔を持つ外国人・ジェイソンさんが帰国

—ラジオパーソナリティー&英語指導助手(AET)—

昨年の7月下旬から萩地域の英語指導助手として、萩市や周辺町村の中学生に生きた英語を指導されてきたジェイソンさん。また他方で、萩市にあるコミュニティFMの「FM NANAKO」で毎週土曜日の夜、午後7時から1時間、「ナナコ イングリッシュラウンジ」という番組のパーソナリティーとして、「くつろいで、英語を聞こう」をテーマに番組を担当され、中高生に絶大な人気を誇っていました。

しかし、去る7月下旬、1年間の任期を終え、アメリカに帰国されました。

ジェイソンさんはアメリカニューヨーク市出身。23歳。ニューヨークのアルバニー大学を卒業され、昨年来日されていた。

萩の印象として、「美しいまち」「古典的なまちなみ」「笠山を始めとする山々」「日本海に沈む夕日の美しさ」等をキーワードとして、萩を熱く語られました。

この地域で1年間生徒を教えた印象としては、1年生は元気又は無邪気、それが3年生になると間違いを恐れてか、声が出なくなってくるという印象があります。高学年になると、不思議な印象が残ったようです。

コミュニティFMの番組出演について、この1年間最も楽しかった思い出のひとつであり、「視聴者に対しては、間違いを恐れなくても良いこと」とや「授業では伝えることができないことがラジオではPRできたこと」等を例に挙げ、教室を離れて英語を教えることの楽しさを語られました。またこの番組はゲストで

中高生の出演があり、この出演によって生徒が生の「話しことば」に直接ふれ、また他方では同年代の他の生徒に対していい刺激になっていたのではないかと話されています。

ジェイソンさんはアメリカに帰国後、再び大学に入学され、ラジオ局への就職を希望されています。

市民へのメッセージとして、親切にしてもらったことへのお礼を述べられ、萩を後にされました。

授業を受けた生徒に、確かな思い出を残して帰国されたようです。

ジェイソンさんはアメリカに帰国後、再び大学に入学され、ラジオ局への就職を希望されています。



一年間ブラジルに留学 萩高校3年の岩本君



「将来は、世界を相手にした仕事をしたい。もちろん、牧場はずっと続けます」とハキハキと答える岩本司朗君(萩高校3年・阿武郡田万川町中小川)は8月20日から約1年間ブラジルに留学しま

これは、ロータリークラブの国際青少年交換留学生の国際親善大使として山口・広島からただ一人選ばれたものです。

岩本君の家は牛200頭を飼育する牧場の経営をしており、御両親も彼の希望が叶うよう後押ししてくれました。「でも、責任は自分で持つようにはしています」としっかりと言葉が返ってきました。「日本の童謡や田万川の神楽舞もみせて、少しでも親善に役立てばと思います。また、ポルトガル語を早く覚え、将来の仕事のためにも一人でも多くの友達を作りたい」と抱負を話してくれました。

萩らしい

まちづくりを進める

萩市都市景観基本計画



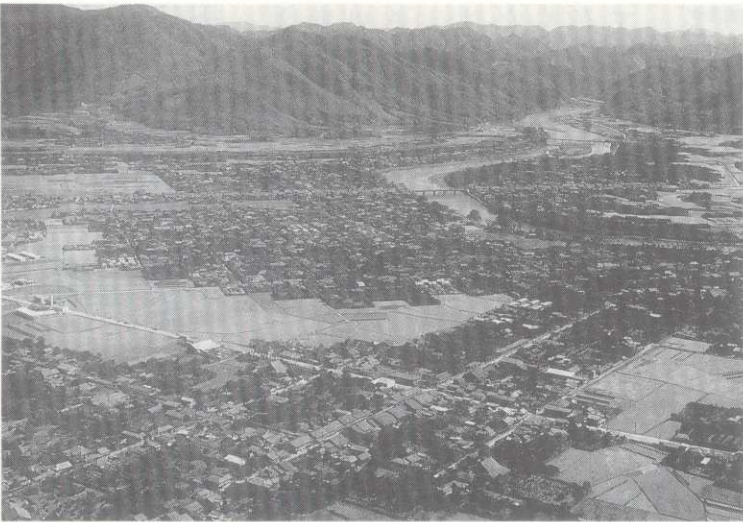
松陰神社側に設置された焦げ茶色の自動販売機(右)

萩市では、美しい自然と歴史的遺産をまちづくりに活かそうと萩市都市景観基本計画を策定しました。

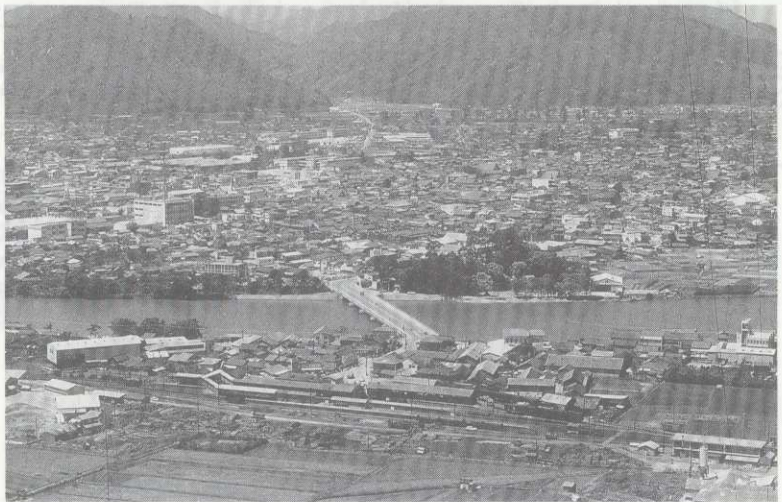
この基本計画は、昨年6月に市民17人で構成する萩市都

心の風景

堀内上空から田床山方面を望む珍しい航空写真です。国道191号と262号がはつきりと写っており、現在の工業高校付近の191号沿いは一面の田圃です。現在の自動車学校もまた「南園」です。撮影・昭和30年代



橋東方面の山から三角州を望む鳥瞰図です。手前に東萩駅の旧駅舎と駅前商店街が見えます。すでに現在の市民館や工業高校の姿も見えます。また橋本川沿いの松並木も遠望できます。撮影・昭和40年代半ば



与える創造的な都市景観となっています。また、計画では市内での建物の高さ制限や色彩制限などの基準を設けています。

萩にふさわしい色は

「焦げ茶色」

市では、萩のまちなみにふさわしい自動販売機の色を「焦げ茶色」に決定しました。

これは、自動販売機の外観を萩市内の景観にあつた色彩への変更を検討し、清涼飲料会社の協力を得て実現したものです。

この色の自動販売機の設置対象地区は、堀内などの伝統的建造物群保存地区、萩城跡などの史跡、東光寺などの歴史的景観保存地区、松陰神社などの歴史的な場所です。既にこれらの一部地区では、焦げ茶色の自動販売機が据えられており、順次設置されることになっています。

萩広域インターネットホームページ

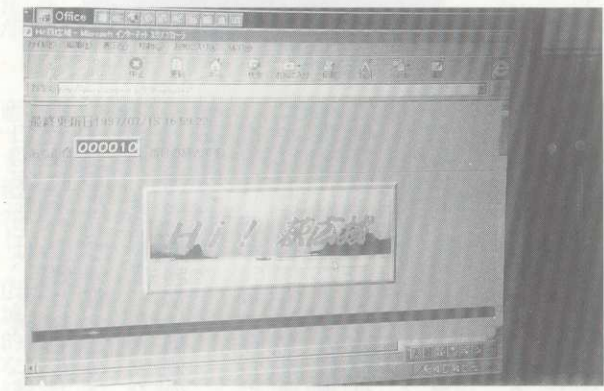
Hi! 萩広域

ホームページアドレス <http://plaza12.mbn.or.jp/~hagikouiki/>
 メールアドレス eria8@al.mbn.or.jp

萩市と阿武郡の1市3町4村で構成されている萩地区広域市町村圏組合(以下は萩広域)では、今年7月16日に圏域内の景勝地、イベント、特産品、施設、交通情報等を世界へPRすることで、本地域への理解と認識を高め、見所を再発見してもらうため、インターネット上にホームページを開設しました。

開設までに、各市町村から写真、イラスト、掲載原稿等を提供していただき、萩広域で編集しましたが、約半年間かかりました。データ量としては約9MBになっています。

このホームページの特色は、圏域市町村から収集した情報を年3回更新し、各種イベントの参加募集、施設の体験、ドライブコース



紹介等を行っていくところにあります。

また、項目別各市町村別かの2通りの画面選択ができ、一部は英語版への切替えも可能ですので海外からも気軽にアクセスできます。

お蔭様でアクセス件数も3週間で400を越え、励ましや内容についての問合せの電子メールも数件届いています。また、リンクの依頼も数多くありますが、萩広域としてもより幅広い情報を皆様にご提供できることを願っていますので、これからも各種ホームページとのリンクを行っていく方針です。

今後も、皆様方の貴重な意見を反映させて更新の際に役立てていきたいと思っております。

ホームページアドレス
<http://plaza12.mbn.or.jp/~hagikouiki/>
 メールアドレス
eria8@al.mbn.or.jp
 問い合わせ 萩地区広域市町村圏組合 (0838・22・3803)

なお萩市においても秋の開設に向けて、「萩市ホームページ(仮)」の制作中です。

萩焼のルーツを探る

「萩焼開窯秘話」佐々木源十郎覚え書より」を共同出版

萩市呉服町・吉岡曉藏さん

1592年、毛利輝元ととも渡来(広島県吉田町)した朝鮮の陶工・李勺光(りしやっこう)そして、萩焼が誕生するまでの約30年間は謎に包まれている。

この歴史的空白を研究し、まとめられたものが「萩焼開窯秘話」で、9月1日に吉岡さんと(株)里文出版との共同出版で発行されることになりました。

吉岡さんは、萩焼を作りながら萩焼のルーツを約20年間にわたって研究を続けてきました。今回の出版にあたっては、「萩焼の出発点が不可解であったため、陶工としては非解き明かしてみたい、萩焼の精神的原点を探ってみたい」という気持ちから、これまでの研究成果を物語風にまとめたものです」と、吉岡さん。李勺光という人物にスポットをあて、数奇な運命を解き明かそうとするものです。

吉岡さんの焼物の研究については、9年前の月刊誌「目の眼」(里文出版発行)の中でも高麗茶碗と萩焼の研究について特集されています。

「萩焼開窯秘話」佐々木源十郎覚え書より」里文出版 定価 1800円(プ

スル) 問い合わせ 吉岡曉藏 0838・3505
 「萩焼開窯秘話」出版記念・吉岡曉藏茶碗展
 と き 11月1日(土) 5日(水)
 ところ 鎌倉市・北鎌倉美術館



ボランティア大作戦

萩・河川海岸一斉清掃

去る7月13日(日)、県内では最大、日本でも珍しいボランティアによる市民総参加の「萩・河川海岸一斉清掃」が市内の河川・海岸を中心に実施されました。

この一斉清掃は、市民の自主的かつ積極的な清掃活動によって、身近な環境美化を図り、快適な地域づくりを目指そうと、昭和38年から実施されています。

この清掃ボランティア活動には、毎年1万2000人も市民が参加し、河川・海岸から離れている地区の方に対しては、所有者が無償で提供したマイクバス等で自宅から離れた清掃場所へ移動して清掃活動となります。

またこの清掃日には、市主催及び市民が参加する行事は行わないと市民間での申し合わせがなされ、この日の午前中は、市内は清掃活動一色に包まれます。

本年は前日までの豪雨で実施が危ぶまれましたが、幸い

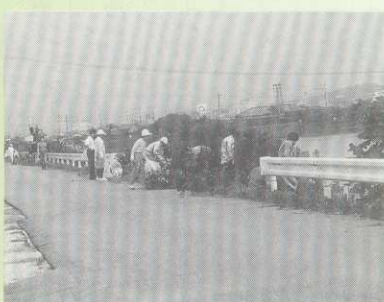


にも天候が回復し、河川等の増水で翌週に延期となった地域もありましたが、予定どおり市内一円で実施されました。

その面積は約10平方メートル、総延長約63キロにも及んでいます。

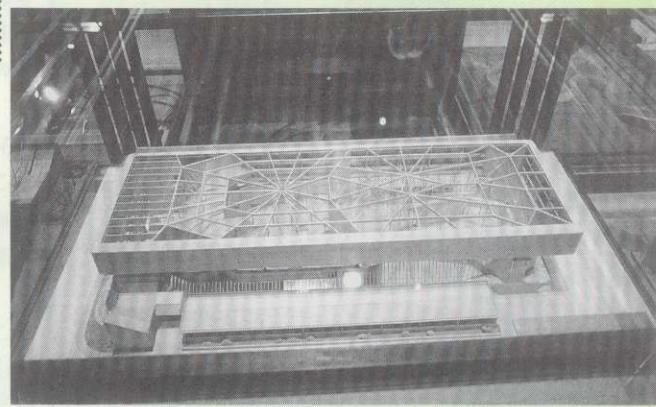
日本でも珍しい、ボランティアによる市民総参加の清掃活動。萩が誇ることでできる活動です。

日本一ごみの無いまちをめざして……



萩市民館が “パリ”に 出現!

—エンジニアの芸術—



ポンピドーセンターに展示された萩市民館の模型

パリのポンピドーセンターで開催中の「エンジニアの芸術展」(6月25日～9月29日)に、「萩市民館」の模型が展示されています。

模型が展示された「萩市民館」は、明治維新から百年目にあたる昭和43年に明治維新百年記念事業の一貫として建設されました。

竹清建築設計事務所では、明治維新ゆかりの地、萩の市民館というところで、明治維新を「艦」でシンボライズして、市民館を造形されました。大空に浮かんだ白い船を思わせる外観の萩市民館の建設には、当時、世界一といわれるわが国の船舶生産技術が取り入れられ、「萩市民館」は、建築界の話題にもなり、昭和43年の建築界のベストデザイン五指に入る話題作ともなり、新聞や雑誌などでも大きく紹介され、一躍全国的にも有名になりました。

洗練された、楽しい展覧会になっていくとのこと。「萩市民館」の模型は「軽量構造」部門に、造形的なエンジニアリングの例の一つとして紹介されているそうです。幸運なことに、「萩市民館」の模型は、主会場入り口の多くの来館者が足をとめて見ていただける最良の位置に展示されているそうです。また、会場となっているポンピドーセンターは、この展覧会の終了とともに、大規模な改修工事に入るため、一時閉館される予定だそうです。リニューアルオープン時は、既に、21世紀を迎えているだろうといわれているため、ポンピドーセンター見学も合わせて本展覧会会期中に、パリへご旅行、ご出張の予定がある方は、お立ち寄りになり、ぜひご覧下さい。

あなたの近くにも 萩ガラス工房製品

萩ガラスが、全国のギャラリイなどから「是非展示・取り扱って欲しい」と人気沸騰中です。萩ガラス工房(藤田洪太郎社長)では、これら全国からの要望に対し

- 中部地区ー
ガラス工房「サンテクノ」
愛知県豊川市諏訪2-1
05338-4-7961
- 関西地区ー
ギャラリイ「つわや」「うらら」
兵庫県明石市林崎町2-2-1
078-928-1176
- 割烹料亭「吉田山荘」
京都府京都市左京区吉田下大路町59-1
075-771-6125
- 中国地区ー
サンビレッジ1
山口県下関市秋根西町1-7-20
0832-56-1011
- 九州地区ー
ギャラリイ「よし宗」
福岡県北九州市小倉北区大手町3-1-105
093-571-1477
- 関東地区ー
国際観光会館3F
03-3231-1863
- ギャラリイ「四季彩」
東京都立川市曙町2-11-2
フロム中武4F
0425-27-7100
- ギャラリイ「飛鳥」
神奈川県相模原市上鶴間3-7-26-29
0427-40-2115

尼子義久 (晴久嫡子) 墓所

萩市の東隣、阿武町奈古の曹洞宗大覚寺には、毛利元就の宿敵であった尼子氏の墓が



大覚寺

あります。永禄6年(1563)元就は、尼子晴久の嫡子義久が立て籠もる出雲国富田月山城(現在、島根県能義郡広瀬町)を攻撃しました。戦いは持久戦となりましたが、永禄9年ついに城は陥落し、義久・倫久・秀久の尼子三兄弟は降伏しました。この時、元就は吉川元春や小早川隆景

防長両国に移封されると、三兄弟は阿武郡の奈古と紫福の地を給されました。義久は慶長15年(1610)奈古で没し、大覚寺に葬られました。大覚寺は初め光応寺と称していましたが、義久の法名大覚を用いて寺号を改めました。前年の慶長14年に同じく奈古で没した秀久の墓も、義久の

1003石余に列せられます。江戸時代中期の佐々木時久の代に、尼子経久(晴久の祖父)の200年忌をむかえ、時久は元就の菩提寺洞春寺の僧侶永明を訪ね、経久の画像に賛(画に添えて書かれた詩や文)を求めました。今その画像は、晴久の画像とともに山口県の文化財として伝わっ

毛利元就ゆかりの史跡を訪ねて

らが主張した尼子族滅亡の強硬論を退け、名門尼子一族を助けるのは「弓矢の法」であると論じました。こうして尼子三兄弟は助命され、安芸国長田(現在、広島県高田郡向原町)の田明寺に幽閉されました。

墓の隣に建てられています。また、同寺には義久の木像も伝わっています。なお、元和9年(1623)に没した倫久の墓は、長門市渋木の訂心寺にあります。義久の没後、尼子の家系は倫久の長男が継ぎ、のち佐々木氏と改称し萩藩寄組(禄高

ており、毛利氏と尼子氏との不思議な縁を感じます。そのほか、萩市や阿武郡には尼子氏の落人伝説が伝えられています。萩沖にある羽島(現在、無人島)には、尼子義久の娘と乳母をまつた小祠があります。永禄9年に尼子氏が滅亡した際に、義久の



義久・秀久墓

娘大姫は乳母や家臣たちと一緒に羽島に逃げましたが、のちに殺されてその遺体が櫃島に流れ着いたといわれています。この小祠は、それを哀れんだ島の人たちが、彼女らの霊をまつたものだといわれています。同じく現在無人島となっている尾島には、尼子家遺臣供養の念仏行が伝えられていたといわれています。

萩ネットワーク会員募集

萩ネットワーク協会では、会員を募集しています。ふるさと萩を通して、人と人との交流と情報のネットワークづくりを目指しています。皆さんのお友だちで、まだ萩ネットワークをご存じない方がありましたら、是非お勧めください。購読料 年間2000円(年6回発行・郵送料を含む)申し込み・問い合わせ 萩ネットワーク協会(0838-25-3131)

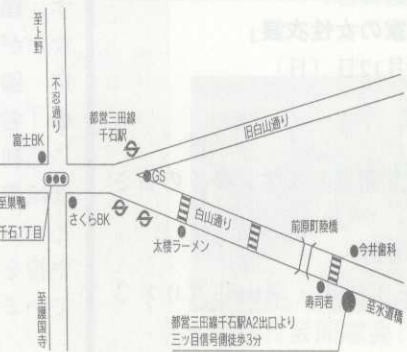
私のお店

東京都文京区
スナック しん
田代のぶさん
(萩高38年卒・御許町出身)



営業時間18:00~24:00(日曜・月曜日休業)
東京都文京区白山4-37-24唐沢ビル1F
TEL03-3947-0165

「永いOL生活から転身、今年5月に開店しました。店内は、こじんまりとした落ち着いた雰囲気です。カラオケ無料の歌い放題。5000円もあればゆっくり楽しんでくれます。萩出身者・山口県出身者大歓迎。スナックしんでふるさとの話に花を咲かせませんか。」



情報アラカルト

※各期で実施される同窓会等も掲載しますので、萩ネットワーク協会までご連絡下さい。

関東地区

◆上田豊治「切り絵の世界」展

萩市在住の切り絵作家・上田豊治さんの個展です。上田さんの作品は、萩の風景や伝統行事などを題材としています。

とき 9月2日(火)～9月8日(月)

ところ 東京都・三越銀座店

◆姉妹都市の観光と物産展

鎌倉市が姉妹都市の友好交流を深めようと毎年開催しています。萩市は昭和54年11月に鎌倉市と姉妹都市盟約を締結して交流を続けています。萩からも海産物や特産品、萩焼の店が出店します。

とき 9月13日(土)・14日(日)

ところ 鎌倉市中央公民館

◆東京指月会

東京指月会総会を次のとおり開催します。今年は、30回という記念すべき年となります。開会に先立って、NHK大河ドラマ「毛利元就」が放映中であることからプロモーションビデオを上映します。また、萩物産の販売コーナー(萩物産協会)や萩地ビールコーナー(「村塾」、「ちょんまげ」)、ドリンクに「夏みかんジュース」、つまみに「萩の蒲鉾、竹輪、ゴボウ巻き」等を用意しています。そして、30回記念ということで会員名簿を作成し配布するとともに参加者に記念品を配布します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月18日(土)午後3時～

ところ JR東京駅丸の内北口前・日本工業倶楽部

◆内田青虹・日本画個展

萩出身の女性日本画家・内田青虹の個展です。

とき 10月21日(火)～10月29日(水) 正午～午後7時(最終日は午後5時まで)

ところ 武蔵野市吉祥寺東町1の1の19・リベスタギャラリー「創」

TEL 0422・22・6615 (リベスタギャラリー創)

◆第6回萩・世田谷幕末維新祭り

萩の物産展や萩焼の陶芸教室、萩明倫小学校と世田谷若林小学校の絵画交流展などが開催されます。

とき 10月25日(土)・26日(日)

ところ 世田谷区・世田谷松陰神社、松陰神社通り商店街

◆伊藤博文公墓前祭

とき 10月26日(日)午前11時～

ところ 品川区西大井6-10-18

◆萩焼作家の個展

◎日本伝統工芸展

萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。

とき 9月23日(火)～10月5日(日)

ところ 東京都・日本橋三越本店

◎高見世清次作陶展

とき 9月25日(木)～10月5日(日)

ところ 東京都目黒区・ギャラリー山本

◎小田光治「食器展」

とき 10月22日(水)～10月31日(金)

ところ 東京都・日本橋浜町「わきざか」

◎萩焼開窯秘話出版記念「吉岡曉藏茶碗展」

とき 11月1日(土)～5日(水)

ところ 鎌倉市・北鎌倉美術館

◎濱中月村茶陶展

とき 11月5日(水)～11月9日(日)

ところ 東京都港区赤坂4-1-31・アカネビル内「赤坂遊ギャラリー」

◎丸山陶心個展

とき 11月18日(火)～11月24日(月)

ところ 東京都・三越新宿店

北陸地区

◆萩焼作家の個展

◎兼田昌尚作陶展

とき 10月27日(月)～11月7日(金)

ところ 名古屋市・サンギャラリー「住恵」

◎松野龍司作陶展

とき 11月8日(土)～11月15日(土)

ところ 愛知県江南市高屋町八幡・ギャラリー「くれい」

東海地区

◆萩焼作家の個展

◎'97金沢工芸大賞コンペティション招待出品

萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 9月5日(金)～9月9日(火)

ところ 金沢市香林坊・大和8階ホール

関西地区

◆萩高第4期大阪同期会

萩高卒45周年大阪同期会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月28日(日)午後3時チェックイン、午後6時30分～開宴

ところ 和歌山県白浜町・紀州白浜温泉「むさし」

連絡先 同会幹事・中山(06・458・6008)

◆明治維新防長殉難者顕彰会

とき 10月26日(日)午前9時30分～

ところ 京都市東山区・東福寺退耕庵

戊辰の役が始まりとなった鳥羽・伏見の戦いで戦場の露と消えた多くの長州の若人、またそれ以前の禁門の変(蛤御門の変)や池田屋事件で志半ばにして亡くなった多くの若き志士達の慰霊を行うものです。東福寺退耕庵は鳥羽・伏見の戦いの折りには長州藩の本陣が設けられた経緯があります。

◆京都山口県人会秋の総会

とき 10月26日(日)午前9時30分

ところ 京都市東山区・東福寺退耕庵

四国地区

◆萩焼作家の個展

◎野坂康起・和左親子展

とき 9月9日(火)～9月20日(土)

ところ 香川県丸亀市駅通り・田中画廊

中国関係

◆たちばな会広島支部

第39回たちばな会広島支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月6日(土)午後6時30分～

ところ 広島市南区京橋町1-4・シティホテル広島

連絡先 同会事務局・友永(0829・36・5523)

◆萩焼作家の個展

◎岡田裕個展

とき 10月28日(火)～11月3日(月)

ところ 広島市・そごう百貨店

九州地区

◆萩焼作家の個展

◎西日本選抜精鋭作家展

萩焼作家・田中真一、田中克敏、中村真一、吉賀将夫の作品が展示されます。

とき 9月19日(金)～9月23日(火)

ところ 北九州市小倉北区・西日本総合展示場

◎坂高麗左衛門個展

とき 10月22日(水)～10月26日(日)

ところ 熊本市・つるや百貨店

山口県関係

◆特別展「雅かな染織—毛利家の女性衣裳」

とき 9月11日(木)～10月12日(日)

ところ 防府市・毛利博物館

◆山口指月会総会

山口指月会総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月18日(土)午後6時～

ところ 山口市湯田温泉3-1-1・翠山荘(0839・22・3838)

◆萩焼作家の個展

◎萩焼選抜作家秀作展

萩焼作家・松野龍司、玉村登陽、止原伸郎、山影陶道、野坂和左の作品が展示されます。

とき 10月2日(木)～10月6日(月)

ところ 下関市・下関大丸

萩市関係

◆毛利元就展—その時代と至宝—

この展覧会は、全国4か所で開催され、東京・広島・名古屋と続き、毛利氏のゆかりの深い萩市での開催が最後を飾るものとなります。

とき 9月15日(祝)まで

ところ 萩市平安古・山口県立萩美術館・浦上記念館
展示内容 国宝5点、重要文化財38点を含む140余点

観覧料 一般730円、高校生以下無料

◆第2回萩魚まつり

萩近海で獲れた鮮魚・活魚の即売、水産加工品の即売のほか、各種イベントが催されます。

とき 10月12日(日)

ところ 萩市中小畑・萩漁港(県漁連萩魚市場)

◆たちばな会総会

たちばな会総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月18日(土)午後6時～

ところ 萩市江向・萩商業高等学校体育館

◆萩時代まつり

とき 11月8日(土)・9日(日)

ところ 萩市民体育館ほか

内容 8日=下田市手筒花火ほか、9日=萩時代行列(萩大名行列、岩国市の岩国藩鉄砲隊、因島市の因島村上水軍、吉田町の毛利公出陣行列ほか)

テレビ・ラジオ

◆「萩—歴史を感じる街並み」NHK BS2

今年3月、全国に立体生中継された立体生中継・日本悠々「早春・城下町 萩」の総集編として放送されるものです。あの感動が、テレビの画面にまたよみがえります。

放送予定日 9月4日(木)午後8時～9時

◆月曜ドラマスペシャル「萩・津和野湯けむりツアー殺人事件」JNN系列(TBS系列)

JNN系列28局ネットで毎週月曜日の午後9時から10時54分まで放送中の月曜ドラマスペシャルで「萩・津和野湯けむりツアー殺人事件」が放映されます。

出演者 名取裕子、世良公則、蟹江敬三ほか

放送予定日 9月22日(月)午後9時～10時54分

書籍

◆「萩焼開窯秘話—佐々木源十郎覚え書より」吉岡曉藏・里文出版共同出版

1592年、毛利輝元とともに渡来(広島県吉田町)した朝鮮の陶工・李勺光(りしゃっこう)。そして、萩焼が誕生するまでの約30年間は謎に包まれている。

李勺光という人物にスポットをあて、数奇的な運命を解き明かそうとするものです。

定価 1800円(プラス税)

問い合わせ 吉岡曉藏(0838・22・3505)

◆「新建築8月号」(株)新建築社出版

建築専門雑誌・新建築8月号の表紙とP83からP92に、山口県立萩美術館・浦上記念館が掲載されています。建設までの経緯や写真を大きく使って建物の特徴などが詳しく紹介されています。

定価 2000円(送料450円)

◆「名城シリーズ萩城」(株)学習研究社

毛利元就の智を受け継ぐ輝元が築き上げた特異な近世城郭の全貌。背後に詰め丸が控え、まさに背水の陣といった構えの萩城。特色ある縄張りや今は無き天守や櫓を考察する。写真を使って分かりやすく説明されています。